

高姫西 SSH 通信

vol.8 2025.1

1年生

○講座「生成 AI との対話について」

1/24(金)に株式会社エボルブ Chief Assemblage Officer であり、国立大学法人大阪教育大学 理数情報教育系 特任准教授の安松 健 先生にお越しいただき、「生成 AI との対話について」の講義を行いました。今回の講義では、情報や知識は探すものではなく、新しく創るものであるという考え方や姿勢について、具体的に実践を交えてわかりやすく教えていただきました。



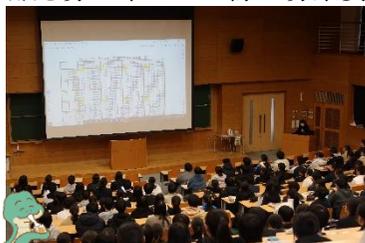
生徒の感想

- ・ 生成 AI を使ってみて、自分の質問の仕方によって返ってくる答えが変わり、プロンプトが大事だと分かった。自分の考えを深めるために生成 AI を使ってみようと思った。
- ・ 生成 AI について詳しく知ることが出来たのが 1 番良かったと思う。講師の先生が僕たち世代は調べることには長けていると思うけれど、考えて創造していくことは苦手であるとおっしゃっていましたが、まさにその通りであると思う。僕もそうなので、生成 AI の使い方には気をつけていきたいと思う。
- ・ 生成 AI の仕組みなどを理解できた。今の我々は「探す」世代だとおっしゃられていたのでそこを「創る」ようにもできたらなと思いました。
- ・ 自分は、生成 AI を特別だと思っていましたが、ペンやノートと同じ道具と聞き、自分の理解を深めるために使っていきたいと思うようになりました。

2年生

○集中講座

1/17(金)に集中講座が行われました。普通科の生徒は、初めに大講義室で 12 月の課題研究発表会の振り返りをしました。振り返りでは、フィードバックシートについて積極的に活用するように呼びかけられたり、SSH アンケートの全体の結果をグラフで確認したりしました。この後は外部に出す論文の作成や、統計グラフコンクール用のポスター作成に取り掛かります。国際理学科の生徒はポスター作成のための注意事項を確認して、外部応募用のポスター制作をする生徒や、2 月の SSH 成果発表会に向けて作業をする生徒など探究活動の仕上げに入りました。外部応募を申し込む際は募集要項や注意事項をよく確認しましょう。



SSH の活動

～SPring-8 見学～

1 月 10 日、15 日、17 日に 1 年生が大型放射光施設(SPring-8)と X 線自由電子レーザー施設(SACLA)の見学へ行きました。SPring-8 は世界最高性能の放射光を生み出すことができる施設で、SACLA の X 線自由レーザー (XFEL) 光と組み合わせることで、物質の瞬間的な動きや形の変化を原子・分子レベルで観察することができます。この高品質の放射光を用いて、日々多様な実験や研究が進められています。施設見学と研究者の方による講演会では難しい説明もありましたが、授業で習ったことのある内容が出てきたり、普段見ることができない機器を見たりと、生徒たちはとても興味津々の様子でした。案内していただいた研究員の方々には西高の卒業生の方も多く、西高生たちの将来を大変楽しみにしてくださっていました。



～英語プレゼンテーション講座～

1 月 21 日(火)に大講義室で、2 年国際理学科の生徒を対象に英語プレゼンテーション講座が行われました。神戸大学の石川教授にお越しいただき、英語プレゼンテーションを行う時には保育園児にも伝わるくらい簡単な単語を使うことや、聴き手に興味を持ってもらうためには、研究の動機や目的、結果などが一つのストーリーになるようにプレゼンテーションを組み立てる事など、プレゼンテーションは自分たちの自己満足ではなく、聴き手にどれだけストレスなく研究内容を伝えることができるのかを考えることが大切だということが分かりました。この講座を受けて、今まで考えたこともなかった視点からより良いプレゼンテーションを行うためのヒントをたくさん受け取ったと思います。自分たちが行った研究の魅力を聴き手に伝えられるように、情報の取捨選択を行い、伝え方やスライドを工夫して、SSH 成果発表会で良いプレゼンテーションが行えるようにチームで協力して頑張りましょう。



発表会

SSH 成果発表会

日 程：2 月 7 日(金) 9:45～14:35 (受付 9:30)
 会 場：アクリエひめじ 展示場 A・大ホール
 内 容：《午前の部 ～展示室 A～》

- ・ 国際理学科 課題研究プレゼンテーション
- ・ 普通科 課題研究ポスターセッション

《午後の部 ～大ホール～》

- ・ 国際理学科 課題研究英語プレゼンテーション
- ・ 普通科 課題研究プレゼンテーション

